

千葉中央での思い出

原 愛花

一年三ヶ月ありがとうございました。他のチームから移籍して、中央に入り色々なことを経験し、たくさん思い出ができました。

初めて中央に来た時、レシーブ、スパイク、サーブの一つ一つのプレーにおどろきました。入部してすぐに、新チームの試合に出ることができ、不安だったけれど、その分練習して上手くなろうという気持ちがありました。何回も遠征や合宿に行く機会があり、中央のみんなとたくさん時間を過ごしました。

途中から、男子の練習にも参加させてもらい、ボール拾いや、教えてあげられたりして、楽しかったです。少しの間しか、男子の練習には来れなかったけれど、ありがとうございました。これからも、声を出してがんばって下さい。

そして、バレーのことをたくさん教えてくれた、監督、コーチ、本当に感謝しています。

四月から中学生になり、新しい環境でバレーボールをやり
ます。自分のレベルより上の同級生と一緒に、バレー部
に入りますが、中央で学んだことをバレーに活かし、初心
の気持ちを忘れずに、頑張っていきます。通学や、勉強、
バレーの両立は、厳しいと思うけど、バレーの技術もみが
き、最後まであきらめずに、やっていきます。

監督やコーチ、父兄の方、今までお世話になりました。
在部生のみなさん、これからも「千葉中央」の伝統を守っ
ていき、練習、大会頑張ってください。応援しています。